

飼養又は保管に従事する職員の勤務形態一覧表(参考様式)

勤務形態	氏名	1週目								2週目								3週目								4週目							
		1	2	3	4	5	6	7	合計	1	2	3	4	5	6	7	合計	1	2	3	4	5	6	7	合計	1	2	3	4	5	6	7	合計
		月	火	水	木	金	土	日		月	火	水	木	金	土	日		月	火	水	木	金	土	日		月	火	水	木	金	土	日	
常勤職員の人数		/	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/					
非常勤職員の勤務延時間数		/	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/					
常勤換算方法による人数 (小数点以下切捨て)		非常勤職員の勤務延時間数 常勤職員の勤務すべき時間数(40)								非常勤職員の勤務延時間数 常勤職員の勤務すべき時間数(40)								非常勤職員の勤務延時間数 常勤職員の勤務すべき時間数(40)								非常勤職員の勤務延時間数 常勤職員の勤務すべき時間数(40)							
合計		常勤職員の人数+常勤換算方法の人数								常勤職員の人数+常勤換算方法の人数								常勤職員の人数+常勤換算方法の人数								常勤職員の人数+常勤換算方法の人数							

- ※飼養又は保管に従事する職員について、勤務時間数を記入すること(小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで入力)。
- ※員数を算出する場合に用いる「常勤の職員が勤務すべき時間数」は週40時間とし、雇用形態に関わらず、週40時間勤務している場合は「常勤」、勤務していない場合は「非常勤」とすること。
- ※常勤換算方法は、非常勤職員の「週の勤務時間」をすべて足し、「常勤の職員が勤務すべき時間数」(週40時間)で割って算出すること(小数点以下切捨て)。
- ※勤務延時間数に算入する時間数は、常勤の職員が勤務すべき勤務時間数(週40時間)を上限とする。

他の書類により、勤務形態、氏名及び勤務時間が確認できる場合は、その書類をもって代替して差し支えない。
 ペットサロン等動物を一時的に保管する業形態のうち、営業時間が週40時間に満たず、常勤の職員が勤務すべき時間数を40時間と設定することが著しく不合理な場合にあっては、その営業時間に応じて、頭数に見合った人員を確保すること。